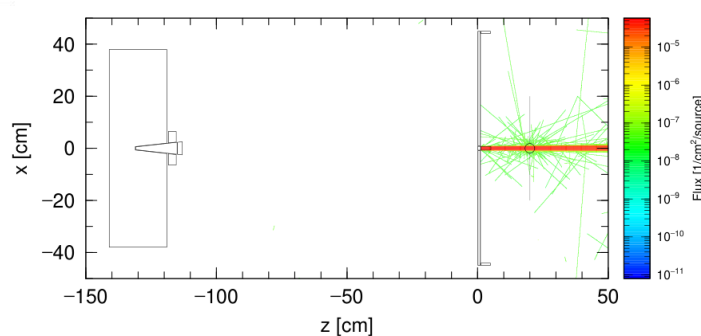
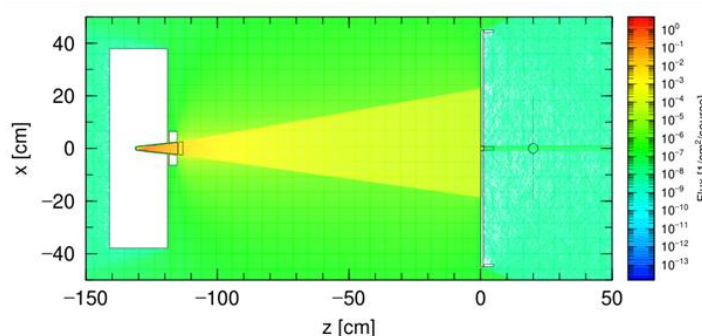




放射線遮へい試験のシミュレーション (X線の鉛当量)

【おすすめ技術分野】測定計測「放射線検査・計測技術」



日時

2025年9月30日(火) 11:00~14:30

場所

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（本部）
東京都江東区青海 2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩 15 分

朝夕無料送迎バスあり、都営バス海 01 テレコムセンター駅前下車

申込締切日

2025 年
9 月 19 日
(金)

定員

6 名

受講料

4,600 円

特徴

- ・ PHITS で X 線遮へい材の鉛当量値を計算
- ・ 実測された X 線スペクトルと input ファイルを配布
- ・ input ファイルを実際に操作していただく（講師 2 名）

詳細は裏面またはこちら



お問合せ先

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 技術振興室 技術セミナー係
〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-10 TEL:03-5530-2308
メール宛先：kenshu@iri-tokyo.jp



地方独立行政法人

東京都立産業技術研究センター

TOKYO METROPOLITAN INDUSTRIAL TECHNOLOGY RESEARCH INSTITUTE

講習会

放射線遮へい試験のシミュレーション（X線の鉛当量）

概 要

本講習会では、医療用 X 線の遮へい材を設計するため JIS Z 4501 に準拠した鉛当量試験と同様の体系で遮へい計算を講義と実習を通して解説します。実測された X 線のスペクトルを線源とし、damp 機能を用いて 2 段階照射することにより、計算コストを大幅に削減した input ファイルを作成しました。X 線遮へい計算で時間がかかる建築材料でも鉛当量を迅速に計算することができます。

input ファイルを実際に操作していただくことで、体系や damp ビームを確認しながら進めます。少人数で 2 名の職員が質問を受け付けながら進めますので、X 線遮へい材料の設計に携わる方々に役立つ内容となっています。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

スケジュール

時 間	タ イ ト ル	講 師
11:00～12:00	【講義】鉛当量試験の概要 X線スペクトル測定 X線遮へいinputファイルの説明	東京都立産業技術研究センター 計測分析技術グループ 副主任研究員 片岡憲昭 主任研究員 河原大吾
12:00～13:00	休憩	
13:00～14:30	【実習】JIS Z 4501に準拠したX線遮へい計算 ～PHITSによる2段階damp計算～	

募集要項

- 利用約款** 下記ウェブページでご確認ください。
<https://www.iri-tokyo.jp/service/terms/>
- 応募資格** 原則として、日本の法人の従業員、個人事業主または創業を予定している個人
本講習会は、日本原子力研究開発機構が開発した PHITS を操作できる方に限ります。
体系の確認で PHIG-3D を使用しますので Version3.34 以上でお願いします。
PHITS をインストール済みのノート PC をご持参ください。
- 申込方法** 下記ウェブページの申込フォームから、お申込みください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/seminar-250930/>
- 受講可否** 受講予定者には、請求書およびコンビニ払込書を郵送いたします。
定員などの関係で受講をお断りする場合、電話または電子メールでご連絡いたします。